マンスリーマンション利用契約書

　賃貸人○○○○（以下「甲」という。）と賃借人○○○○（以下「乙」という。）とは、本日甲所有の末尾記載の物件（以下「本件物件」という。）につき、次のとおりマンスリー利用契約を締結した。

　（賃貸の合意）

**第１条**　甲は乙に対し本件物件を借地借家法３８条に規定する定期建物賃貸借として次条以下の定めで賃貸し、乙はこれを借り受け、利用料を支払うことを約した。

　（用途等）

**第２条**　乙は、本件物件を居住目的のために使用し、他の用途には使用しない。

２　本件物件の利用は、乙及び申込書記載の同居人に限ることとする。

　（利用期間・更新）

**第３条**　この契約の期間は、令和○年○月○日から、令和○年○月○日まで、○か月とする。

２　本契約は、前項に規定する期間の満了により終了し、更新がない。ただし、乙は、本契約の期間の満了日の１か月前までに書面で申し出を行い、甲がこれを承諾したときは、期間満了日の翌日を始期とする新たな利用契約を締結することができる。

　（利用料）

**第４条**　利用料は、月額○円とする。

２　乙は、甲に対し、毎月末日限り翌月分の賃料を甲の指定する口座に振り込む方法により支払う。振込手数料は乙の負担とする。

３　本件物件の水道ガス光熱費は、利用料に含まれるものとし、乙は、甲に対して、乙の実際の利用料金が、別途甲が定める規定金額を超えた場合に限り、規定金額と実際の利用料金との差額を、甲の請求から１週間以内に、支払うこととする。

　（設置備品）

**第５条**　甲は、乙に対し、申込書記載の設置備品を貸与する。

２　設置備品は、本件物件に設置してある現状の備品とし、甲は、乙の利用期間中、消耗品類の追加補充は行わないものとする。

　（禁止事項）

**第６条**　甲は乙に、「○○マンション管理規約」を交付し、乙はこれを受領するとともに、同管理規約注建物又はその敷地若しくは附属設備の使用方法に関する定めを遵守することを約する。

　（解約）

**第７条**　乙は、甲に対して、１か月前に解約の申入れを行うことにより、本契約を解約することができる。

２　前項の規定にかかわらず、乙は、解約申入れの日から１か月分の賃料を甲に支払うことにより、解約申入れの日から起算して１か月を経過する日までの間、随時本契約を解約することができる。

　（契約の解除）

**第８条**　甲は、乙が次の各号のいずれかに該当するときは、何らの催告なくして、直ちにこの契約を解除することができる。この場合、乙は、甲に対し甲の受けた損害を賠償しなければならない。

　(1)　甲に無断で本件物件の造作に変更を加えたとき。

　(2)　一度でも利用料の支払を延滞したとき。

　(3)　風紀を乱したり、近隣の部屋、地域に迷惑となる行為をしたとき。

　(4)　その他この契約の条項に違反し、甲の催告にもかかわらず相当期間内に是正しないとき。

　（明渡し）

**第９条**　乙は、本契約が終了する日までに、本件物件を明け渡さなければならない。この場合において、乙は通常の使用に伴い生じた損耗を除き、本件物件を原状回復しなければならない。

　（規定外事項）

**第１０条**　甲及び乙は、誠実に、この契約を履行し、その解釈に争いが生じたとき、及び、この契約に定めがない事項の生じたときは、相互に、誠意を持って協議し、解決する。

　（管轄）

**第１１条**　この契約に関する紛争は、○○裁判所を第一審の管轄裁判所とする。

　甲と乙は以上のとおり合意し、その成立の証として、本契約書2通を作成し、各自、署名又は記名捺印の上、各１通宛所持するものとする。

　令和〇年○月○日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　甲

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　乙

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所　×　×　×　×

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　〇　〇　〇　〇　㊞

１　物件名　　○○マンション

　　所在　　　○○県○○市○町○丁目

　　家屋番号

　　構造等　　鉄筋コンクリート造○階建て

　　床面積　　○○㎡